

基本目標3 子どもを生き育てることが楽しく感じられる地域づくり - 32 -

(A:計画通りに実行/B:一部実行/C実行していない) (1:現状維持/2:拡大/3:縮小/4:廃止/5:その他)

事業No.	主要な施策・事業	施策・事業の内容	担当課	平成27年度取組内容(実績)や課題等		今後の実施内容(予定)や方向性等	
119	身近な地域での相談の充実	身近な地域での子育てを支援するため、保育所や幼稚園、地域子育て支援センターでの電話相談、来所相談に応じます。	こども未来室 ----- 教育委員会指導室	A	定期的に育児教室を実施し、子育てに関する相談を実施するとともに電話による育児相談も行った。 平成27年度からこども未来室へ業務移管。	1	引き続き、身近な地域での子育てを支援するため、各施設における相談体制の強化に取り組みます。
120	保健センター、保健福祉センターでの子育て相談の推進	子どもの健康面や成長・発達面に関する保護者の不安や悩みに対し、安心して自信もてる育児ができるよう支援するため、相談窓口の周知を図るとともに、電話または面接にて相談対応します。	健康づくり推進室	A	母子が健やかに日常生活を過ごせるよう、保健師・栄養士・歯科衛生士などが電話や面接、訪問などで相談を実施しました。また、母子健康手帳交付時や訪問、健診等で、相談窓口の周知をしました。	1	引き続き母子健康相談を実施し、母子がすこやかな日常生活を過ごせるように支援します。また、相談窓口の周知にも努めます。
121	家庭訪問による相談の推進	妊婦健診や乳幼児健診の結果等により、家庭訪問を行い、安心して出産・育児ができるよう努めます。	健康づくり推進室	A	妊婦や乳幼児の家庭に保健師等が、家庭訪問を実施しました。 また、必要時、栄養士や歯科衛生士の訪問を行いました。 訪問数:延2,600件	1	引き続き家庭訪問を実施し、母子がすこやかな日常生活を過ごせるように支援します
122	女性問題に関する総合相談の推進	女性問題総合相談窓口について、相談案内パンフレットや、男女共同参画啓発冊子等により周知を図ります。また、関係機関等との連携及び関係各課と情報を共有し、より充実した体制を整えます。	人権・男女参画室	A	<ul style="list-style-type: none"> ●広報いずみ、モアいずみ通信に相談窓口の掲載。 ●リーフレットを公共施設の女子トイレに設置、補充管理。(和泉市立病院、人権文化センター、北部及び南部リージョンセンター等) ●連携する関係各課(室)の相談窓口にてリーフレットを設置、補充管理。 <<平成27年度女性問題総合相談実績>> <ul style="list-style-type: none"> ○法律相談：毎月第4火曜日 午後1時～4時 相談回数：13回(特別相談1回含む) 相談件数：64件(特別相談2件含む) ○カウンセリング：毎月第2・4火曜日 午後1時～5時 相談回数：25回(特別相談1回含む) 相談件数：92件(特別相談2回含む) ○電話相談：毎月第1～4水曜日 午前10時～正午・午後1時～3時 毎月第1～4木曜日 午後6時～8時 相談回数：147回(特別相談3回含む) 相談件数：430件(特別相談9件含む) 	1	広報いずみ、モアいずみ通信に相談窓口の掲載をする。また、連携する関係各課(室)の相談窓口及び公共施設(和泉市立病院、人権文化センター、北部及び南部リージョンセンター等)の女子トイレに置いているリーフレットの補充をし、引き続き、相談窓口や支援機関の周知に努める。

基本目標3 子どもを生き育てることが楽しく感じられる地域づくり

(A:計画通りに実行/B:一部実行/C実行していない) (1:現状維持/2:拡大/3:縮小/4:廃止/5:その他)

事業No.	主要な施策・事業	施策・事業の内容	担当課	平成27年度取組内容(実績)や課題等		今後の実施内容(予定)や方向性等	
113	母子・父子自立支援員による相談の推進(再掲)	ひとり親家庭への情報提供及び支援を行っています。	こども未来室	A	ひとり親家庭が抱える様々な問題に対して、関係機関との連携を図りながら、相談や助言を行った。	1	今後も、関係機関と連携を図りながら、問題の解決に向けての指導や助言に取り組みます。
123	家庭児童相談員による相談の推進	子育てや家庭内の問題について関係機関と連携しながら相談に応じます。	こども未来室	A	不適切なかかわりのある家庭への支援を関係機関と連携しながら相談、助言を行いました。	1	継続的に不適切なかかわりのある家庭への支援を関係機関と連携しながら相談、助言を行います。
124	いきいきネット相談支援センターによる相談支援	各中学校区に配置しているいきいきネット相談支援センターの地域福祉総合相談員(CSW)が、子どもから高齢者、また障がいの有無に問わず地域の福祉に関する相談に対応します。	福祉総務課	A	いきいきネット相談支援センターを市内8か所継続して設置し、地域福祉総合相談員(CSW)が地域の身近な福祉の総合相談窓口として相談に対応しました。 【相談実績】 相談件数 のべ3, 221件	1	関係機関や団体へいきいきネット相談支援センター及びCSWのプレゼンテーションや意見交換を行い、また市広報誌等での周知活動を通して地域のセーフティネット強化に取り組みます。
94	基幹相談支援センターによる相談支援(再掲)	障がいのある子どもやその保護者のさまざまな相談に対応します。	障がい福祉課	A	基幹相談支援センター及び障がい者相談支援事業センターが障がいのある子どもやその保護者の相談に乗り、適切な機関へつなぐ等の支援をしました。	2	今後は、特定・障がい児相談支援事業所等への助言等も行い、和泉市全体の相談支援体制の充実に努めます。
125	子育て支援マップの定期的な発行	より利用しやすい子育て関連情報の提供の検討を行います。	こども未来室	A	不適切なかかわりのある家庭への支援を関係機関と連携しながら相談、助言を行いました。	1	継続的に不適切なかかわりのある家庭への支援を関係機関と連携しながら相談、助言を行います。
126	子育て講座等生涯学習講座の情報提供	子育て中の保護者や子どもが利用できる子育てに関する講座や子どもが楽しめる遊び等についての情報提供の充実に努めます。	こども未来室	A	利用しやすい子育て関連情報のガイドブック(マップ付)を平成27年度発行しました。	1	今後も、引き続き子育て関連情報の提供を行います。
		開催講座の周知について、広報誌及び市・所管施設のホームページ等で情報の掲載を行います。	生涯学習課	A	講座開催月の広報いすみに記事を載せている。また、親学習講座チラシを市内公共施設に10部ずつ配付している。HPは受付開始日を目安に公開している。	1	引き続き、広報、チラシ設置、HP等で周知を行っていく。夏休み期間等は早めから周知やなかよクラブへのチラシ配布も検討していく。
127	子育て関連図書・資料の充実	子育て関連の図書や資料、親子で楽しめる絵本等の充実を図ります。	読書振興課	A	子育てに関連する図書や資料、親子で楽しめる絵本等の充実を図った。	1	継続して子育て関連の資料の充実に努める。

基本目標3 子どもを生き育てることが楽しく感じられる地域づくり - 34 -

(A:計画通りに実行/B:一部実行/C実行していない) (1:現状維持/2:拡大/3:縮小/4:廃止/5:その他)

事業No.	主要な施策・事業	施策・事業の内容	担当課	平成27年度取組内容(実績)や課題等		今後の実施内容(予定)や方向性等	
128	子育て関連相談窓口一覧の提供	子ども自身の相談窓口や子育て関連の相談窓口について、関係機関も含め継続的に情報の提供を行います。	こども未来室	A	関係機関に情報提供を行った。	1	継続的に関係機関に情報の提供を行います。
129	ホームページ情報の充実	子ども関連情報や子育て関連情報など、親子がいぎいきと生活する上で参考になるように、ホームページ情報の充実に努めます。また、毎月の更新に加え、その他必要に応じてホームページを更新します。	関係各課	A	いぎいきネット相談支援センター(CSW)が子育て関連機関の定例会等に出席し意見交換を行い連携の強化を図りました。 【実績】 公立保育園長会議、公立幼稚園長会議、民間保育園長会議、不登校対応教員等連絡会	1	今年度も継続して子育て関連機関との連携強化に努めます。 【現在の実績】 障がい児の暮らしを支える会 不登校対応教員等連絡会 手をつなぐ親の会
130	障がいのある保護者や外国人家庭に対する子育て関連情報の提供	園児の就学の円滑化・適正化を図るために専門的な立場から保護者に対して就学相談に応じる機会の充実に努めます。また、進路選択の円滑化・適正化を図るため、専門的な立場から保護者に対して進路相談に応じる機会の充実に努めます。	関係各課	A	就学予定者で障がいのため配慮を要する園児の保護者に対し、就学相談の実施。中学校への進学予定者で障がいのため配慮を要する児童の保護者に対して進路相談の実施	1	園児の就学の円滑化・適正化を図るために専門的な立場から保護者に対して就学相談に応じる機会の充実。進路選択の円滑化・適正化を図るために専門的な立場から保護者に対して進路相談に応じる機会の充実。
131	子育て関連機関・関係課・団体等との連携による子育て関連情報の充実	子育て関連情報の提供の充実に努めるため、子育て関連機関・関係課・団体等との連携に努め、情報の共有化を図ります。	関係各課	A	「親学習講座」を実施している親学習リーダー協議会と随時、会議を行なうなどの形で連携をしました。市民課・こども未来室および公共施設に親学習講座のチラシを設置させていただきました。	1	今後も関係機関との連携に努め、情報の共有化をはかります。
132	乳児家庭全戸訪問事業の推進	子育ての孤立化を防ぐために、育児のスタート時期に乳児のいる家庭を訪問し、さまざまな不安や悩みを聞き、子育て支援に関する必要な情報提供を行うなど、効果的な実施に努めます。また、相談者や子育て支援を身近に感じ知ってもらふような事業を実施し、地域で子育て支援を行っていきます。	健康づくり推進室	A	民生委員・児童委員または主任児童委員と同行し、育児ストレスが高まる乳児期の早い時期を中心に訪問しました。子育て支援に関する情報提供や、親子の心身の状況や養育環境などの把握や助言を実施しました。必要時、継続的に支援しました。訪問数1,386件、実施率96.7%	1	引き続き、乳児期早期に民生委員・児童委員、主任児童委員と同行訪問し、乳児のいる家庭と地域社会をつなぐ機会とすることで、地域での見守りを強化し、子育て家庭の孤立化の防止に努めていきます。
			こども未来室	A	育児が始まる時期に子育て関連の情報を提供するとともに家庭における状況の把握に取り組みました。	1	引き続き、子育て支援に関する必要な情報を提供し、支援が必要な家庭の把握に努め、適切なサービスの提供に取り組みます。

基本目標3 子どもを生き育てることが楽しく感じられる地域づくり

(A:計画通りに実行/B:一部実行/C実行していない) (1:現状維持/2:拡大/3:縮小/4:廃止/5:その他)

事業No.	主要な施策・事業	施策・事業の内容	担当課	平成27年度取組内容(実績)や課題等		今後の実施内容(予定)や方向性等	
133	地域行事等の活性化	地域の結びつきやコミュニティの活性化を図るためにも、さらなる住民の町会・自治会への加入促進が必要と考えます。転入や引越し等の新規住民に対し、自治会加入パンフレットの配布を行っています。	公民協働推進室	A	転入時や引越し等の際に、市民室の協力のもと、自治会加入パンフレットの配布を行った。ただ、町会・自治会加入率について、年々減少傾向にあり、さらなる調査研究が必要。	1	地域行事等の活性化のため和泉市町会連合会の協力を得ながら町会・自治会加入促進に向けた取り組みを行う。
134	地域福祉の推進	子育て中の親子が地域で安心して生活できるように、(福)和泉市社会福祉協議会が進めている地域住民の参加と協力による子育てサロンの充実と拡大を支援します。	福祉総務課	A	支援することにより、子育てサロンが1箇所新規設置され、和泉市全体で17箇所の子育てサロンが設置されました。	2	今年度子育てサロンが1箇所新規設置されたが、1箇所活動休止したため市全体で子育てサロン設置数は17箇所と前年度と横ばいであるが、今後も子育てサロンの充実と拡大できるよう支援します。
135	子育て学習機会提供事業「ひまわりランド」の推進	家庭保育している保護者とその子どもを対象に、家庭で活かせる各種遊びやクラフトなど参加者が楽しめる講座等を開催します。	青少年センター	A	親子が楽しめる機会を提供するとともに、親子が気軽に集い交流できる場を提供した。 実施回数 35回 参加者数 1,373人	1	今後も事業を継続する。 ※和泉躍進プランにおいて、施設の老朽化に伴う施設のあり方、サービス提供方法の検討が掲げられていることから、建物の耐震性、青少年センターのあり方や事業の精査、見直しなどを勘案し、検討を進める。
136	利用者支援事業	子どもまたはその保護者の身近な場所で、保育・教育施設や地域の子育て支援事業等の情報提供及び必要に応じ相談・助言等を行うとともに、関係機関との連絡調整等を実施します。	こども未来室	C	平成27年度は実施に至っておりません。	5	平成28年度より開始する事業であり、こども未来室窓口において、子ども又はその保護者の身近な場所で、教育・保育・保健その他の子育て支援の情報提供及び必要に応じ相談・助言等を行うとともに、関係機関との連絡調整等を図ってまいります。
137	地域子育て支援センター事業	地域の子育て支援の拠点として、子育て相談・指導、交流、子育てサークルの育成等を行うとともに、子育て支援関係機関とのネットワークを強化します。	こども未来室	A	市内5か所(芦部保育園・幸保育園・認定こども園ひかりGreenWell・クレアール保育園・認定こども園横山きのみ保育園)にて地域の子育て支援に関する事業を行った。	1	引き続き、事業の施策の推進に取り組めます。
138	いずみ・エンゼルハウス事業	子育て親子の交流・つどいの場の提供、相談業務、子育て情報の提供、子育て支援に関する講習会等を行うとともに、地元町会と連携を図りながら地域の子育てを支援します。	こども未来室	A	市内5か所(鶴山台・府中・北松尾・和泉中央・青葉台)のエンゼルハウスへ助成を行った。	1	引き続き、事業の推進を図ります。

基本目標3 子どもを生き育てることが楽しく感じられる地域づくり - 36 -

(A:計画通りに実行/B:一部実行/C実行していない) (1:現状維持/2:拡大/3:縮小/4:廃止/5:その他)

事業No.	主要な施策・事業	施策・事業の内容	担当課	平成27年度取組内容(実績)や課題等		今後の実施内容(予定)や方向性等	
139	地域活動事業の推進	保育所による就学前児童対象の育児教室、園庭開放や保育所行事を通じたの異年齢児交流、世代間交流、郷土文化伝承等を行う地域活動事業を進めます。	こども未来室	A	保育所による就学前児童対象の育児教室、園庭開放や保育所行事を通じたの異年齢児交流、世代間交流、郷土文化伝承等を行う地域活動事業を進めた。	1	引き続き、育児教室、園庭開放や保育所行事を通じたの異年齢児交流、世代間交流、郷土文化伝承等を行う地域活動事業を進めます。
140	幼稚園における子育て支援の推進	幼稚園において、在園児以外の幼児や保護者に対し、子育ての悩みを安心して相談できる体制づくりを進めます。	教育委員会指導室 → こども未来室	A	育児教室や園庭開放を実施し相談できる体制づくりに努めた。	1	引き続き、事業を継続します。
141	民生委員・児童委員、主任児童委員による子育て支援の促進	子育てさん集まれや子ども家庭フォーラムを開催し、子育ての悩みや子育て相談等行うとともに、保護者同士、子ども同士が遊びを通じた交流や子育ての支援を行っていきます。	生活福祉課 → 福祉総務課	A	子育ての悩みや子育て相談等行うとともに、子育てさん集まれを開催し、保護者同士、子ども同士が遊びを通じた交流や子育ての支援を行いました。 【実績】年3回 合計204組参加	1	継続して子育ての悩みや子育て相談を行うとともに、子育てさん集まれを開催し、保護者同士、子ども同士が遊びを通じた交流や子育ての支援を行います。
142	世代間交流の推進	保育所や幼稚園、学校と高齢者との交流を、行事やクラブ活動等さまざまな機会を通じて行います。	こども未来室	A	保育所や幼稚園、学校、高齢者との交流を計画実施し、地域間の交流を深めた。また、校区の地域教育協議会に所属し、活動に参加することで地域間の交流を深めた。	1	保育所や幼稚園、学校と高齢者との交流を、今後もさまざまな機会を通じて行います。
		地域教育協議会に学校支援地域本部事業を取り込み、地域との協働による子どもの健全育成の充実を図ります。	教育委員会指導室	A	地域人材を活用し、登下校の子どもの見守り体制を充実することができた。また、地域の方による学習支援や学校行事・部活動の支援を行った。	1	地域の方との交流の場をさらに拡充することで、新たな人材開拓のための啓発を行う。
143	子育て支援ぽっぽの推進	(社)和泉市シルバー人材センターが実施する各種の子育て支援(保育施設通所送迎、産前産後育児の世話・子育ての相談、子育てヘルパー養成講習会、市の行事やイベント会場等での託児サービス、保育施設での保育補助)に対する支援を行います。	高齢介護室	C	(社)和泉市シルバー人材センターの事業の見直しにより、当該事業を廃止した。	4	今後は家事援助の一環として要望があるところは対応する。
144	子育て支援のための改修等の推進	既存の設備を継続使用していくことに加え、庁舎の増改築・改修等の際に、さらなる設置が進められるよう努めます。	総務管財室	C	平成27年度中は、庁舎の増改築・改修等を実施していない。	5	既存設備を継続使用し、新庁舎を建設する際には、導入の促進を図るよう努める。

基本目標3 子どもを生き育てることが楽しく感じられる地域づくり

(A:計画通りに実行/B:一部実行/C実行していない) (1:現状維持/2:拡大/3:縮小/4:廃止/5:その他)

事業No.	主要な施策・事業	施策・事業の内容	担当課	平成27年度取組内容(実績)や課題等		今後の実施内容(予定)や方向性等	
145	ユニバーサル・デザインの導入の促進	新たな施設の整備に際して、ユニバーサル・デザインの導入の促進を図ります。新規スポーツ施設整備を計画的に進めます。	スポーツ振興課	A	総合スポーツセンターの整備にユニバーサル・デザインを導入。	1	新規スポーツ施設整備を計画的に進める。
		将来、新庁舎を整備する際には、導入の促進を図るよう努めます。	総務管財室	C	現在、新庁舎の整備を検討中。	5	新庁舎を建設企画するにあたり、導入の促進を図るよう政策企画室と調整のうえ進めて行く。
		ユニバーサルデザインなど、病院利用者に配慮した施設整備を進めます。	新病院計画室	A	基本設計において、病院利用者に配慮した施設整備を計画した。	2	実施設計において、バリアフリー認定を取得する。また、利用者目線のサイン計画を策定する。
146	子育て講座の開催	子育てについての専門的な講座や子育てのストレスを解消する講座を開催します。また、父親と子ども対象の講座を定期的実施し、父親の育児参加を促進します。	青少年センター	A	子育てについての専門的な講座や子育てのストレスを解消する講座を開催し、子育てに関する学習機会を提供した。 実施回数 5回 参加者数 172人	1	今後も事業を継続する。 ※和泉躍進プランにおいて、施設の老朽化に伴う施設のあり方、サービス提供方法の検討が掲げられていることから、建物の耐震性、青少年センターのあり方や事業の精査、見直しなどを勘案し、検討を進める。
147	子育て応援講座の開催	男性の子育てへの参画と理解を深めるための啓発を行います。	人権・男女参画室	A	●子どもサイエンス・キャンパス 「パパ、ママと実験はじめよう!~空気でスイスイUFOホバークラフト」 開催日:平成27年10月17日(土) 定員:15組 参加:15組 ●パパ・ママのための子育て応援講座 「パパとつくろう、ミートローフでクリスマスリース」 開催日:平成27年12月19日(土) 定員:午前・午後(2回)各12組 参加:午前9組・午後9組	1	男性が父親として積極的に子育てに関われるよう、今後も引き続き、講座の実施に取り組む。
148	両親(妊婦)教室の充実	育児の具体的なイメージがもて、安心して妊娠期を過ごし、出産・育児できるよう支援します。	健康づくり推進室	A	両親教室(1コース全3回)を8コース、若年妊婦教室3回実施し、参加者に対し妊婦同士の交流や先輩ママ・赤ちゃんとの交流を通し出産・育児のイメージづくりを行い、不安の解消に努めました。 参加者:実113人 延248人	2	育児の具体的なイメージがもて、安心して妊娠期を過ごし、出産・育児ができるよう支援します。若年の妊婦の参加が少なかったため周知に努めます。また平日仕事等で参加できない方を対象に健康まつりに合わせて両親教室を開催します。

基本目標3 子どもを生き育てることが楽しく感じられる地域づくり - 38 -

(A:計画通りに実行/B:一部実行/C実行していない) (1:現状維持/2:拡大/3:縮小/4:廃止/5:その他)

事業No.	主要な施策・事業	施策・事業の内容	担当課	平成27年度取組内容(実績)や課題等		今後の実施内容(予定)や方向性等	
149	幼児期からの生活習慣の確立支援	子どもの家庭での生活状況を親子で一緒に確認するチャレンジカードや、生活習慣の重要性を理解するためのリーフレットにより、幼児期からの生活習慣の定着を図ります。	こども未来室	A	各園にチャレンジカード・リーフレットを配信を行い、生活習慣の定着の啓発に努めました。	1	ひきつづき、チャレンジカード・リーフレットを配信し生活習慣の重要性の理解、定着を図ります。
			教育委員会指導室		平成27年度からこども未来室へ業務移管。		
		乳幼児健診等で、幼児期の生活習慣についての情報提供や相談に応じ、よりよい生活習慣獲得について支援します。	健康づくり推進室	A	乳幼児期からの健康的な生活習慣について、健診等の機会に情報提供しました。また、保護者からの相談に応じています。	1	引き続き、乳幼児期の生活習慣について、保護者の相談内容に応じて情報提供・相談を行います。必要時、継続支援していきます。
150	ブックスタート事業*	絵本を通して親子のスキンシップを図ってもらえるよう4か月児健康診査時に絵本を無料で配付します。	読書振興課	A	4か月児健康診査の際に絵本を4冊の中から1冊選んでもらい、無料で配付した。	1	親子のスキンシップの大切さを伝え、家庭での読み聞かせについて働きかけるため、継続して実施する。
151	親学習講座の開催	地域社会、子育て環境及び子どもたちの健全育成に寄与するため、親学習講座を開催します。	生涯学習課	A	和泉市内在住・在勤・在学の子育て中の保護者及び子育てに関心がある人を対象に、よりよい子育て環境について考えていただく機会として、また悩みなどを共有し合う場として「親学習講座」を年12回開催した。	1	引き続き、参加してもらいやすい事業を実施し、よりよい子育てができる環境をつくる。
152	子育て関連サービスや相談窓口に関する情報提供	安心して子どもを生き、育てることができるように、妊娠時期や子育てが始まる産後早期から情報提供に努めます。	健康づくり推進室	A	母子健康手帳交付時に、保健師等による全数面接を行い、個々に応じて情報提供や相談を行いました。また乳児家庭全戸訪問事業や乳幼児健診等を通じ、子育て世代に情報提供を行いました。	1	引き続き、妊婦やその家族が安心して出産・育児ができるよう、妊娠期及び乳児早期に、妊婦及び保護者への情報提供に努めます。
		子育て関連サービスや情報の提供に努めます。	こども未来室	A	ホームページなどにより子育て関連サービスや情報の提供に努めました。	1	子育て関連サービスや情報の提供に努めます。
153	児童手当の支給	児童手当の支給事業について周知します。	こども未来室	A	市広報・ホームページに掲載し、支給対象者への周知を行いました。	1	引き続き、制度についての周知を図ります。
154	児童扶養手当の支給	ひとり親家庭等の経済的支援を図るため、児童扶養手当の支給事業について周知します。	こども未来室	A	市広報・ホームページに掲載し、支給対象者への周知を行いました。	1	引き続き、制度についての周知を図ります。

基本目標3 子どもを生き育てることが楽しく感じられる地域づくり

(A:計画通りに実行/B:一部実行/C実行していない) (1:現状維持/2:拡大/3:縮小/4:廃止/5:その他)

事業No.	主要な施策・事業	施策・事業の内容	担当課	平成27年度取組内容(実績)や課題等		今後の実施内容(予定)や方向性等	
155	特別児童扶養手当の支給	障がいのある子どもをもつ家庭の経済的支援を図るため、特別児童扶養手当支給事業について周知します。	障がい福祉課	A	ホームページ、広報紙、ガイドブック等で周知を図りました。	1	引き続き、周知に努めます。
156	助産施設入所事業の周知	保健上必要があるにもかかわらず経済的な理由で入院助産を受けることができない市民に対して、助産施設において助産を行うことができる事業について周知します。	こども未来室	A	非課税世帯、生活保護世帯の入院助産を受けることのできない51名が利用しました。	1	引き続き、制度についての周知を図ります。
157	こども医療費の助成	医療費の負担の軽減を図るため、こども医療費助成事業について周知します。	こども未来室	A	市広報・ホームページに掲載し、支給対象者への周知を行いました。	1	引き続き、制度についての周知を図ります。
158	ひとり親家庭医療費の助成	ひとり親家庭の経済的支援を図るため、ひとり親家庭医療費助成事業について周知します。	こども未来室	A	市広報・ホームページに掲載し、支給対象者への周知を行いました。	1	引き続き、制度についての周知を図ります。
159	障がい者医療費の助成	障がいのある子どもをもつ家庭の経済的支援を図るため、障がい者医療費助成事業について周知します。	障がい福祉課	A	ホームページ、広報紙、ガイドブック等で周知を図りました。	1	引き続き、周知に努めます。
160	幼稚園就園奨励費の補助	子ども・子育て支援新制度に移行しない幼稚園を利用している家庭に対して、引き続き補助を行います。	教育委員会指導室 → こども未来室	A	平成27年度 私立幼稚園就園奨励費 1,998人 279,374,400円	1	事業の継続実施
161	私立幼稚園保育料の補助	子ども・子育て支援新制度の動向を見据え、あり方の検討が必要です。	教育委員会指導室 → こども未来室	A	平成27年度 保育料補助金 265人 7,805,000円	1	事業の継続実施
162	各種奨学金制度の周知	経済的理由により就学が困難な人が教育を受けることができるように、各種奨学金制度の周知の徹底を図ります。	教育委員会指導室	A	進路担当者会議、中学校校長会において各校へ周知 相談者への対応 広報やホームページによる周知	1	中学校での周知の徹底 関係課団体との連携の推進 広報やホームページによる周知
163	和泉市奨学金の貸付	経済的理由により就学が困難な人が教育を受けることができるように、奨学金を貸与します。	教育委員会指導室	A	14人への貸付を行った 返還滞納者への督促、法的措置等を行った	1	引き続き、経済的理由により就学が困難な人が教育を受けることができるように支援を行う

基本目標3 子どもを生き育てることが楽しく感じられる地域づくり - 40 -

(A:計画通りに実行/B:一部実行/C実行していない) (1:現状維持/2:拡大/3:縮小/4:廃止/5:その他)

事業No.	主要な施策・事業	施策・事業の内容	担当課	平成27年度取組内容(実績)や課題等		今後の実施内容(予定)や方向性等	
164	遠距離通学生徒通学費の補助	学校統廃合等により遠距離通学する中学校生徒に対して、通学費の一部を補助します。	教育委員会指導室	A	平成27年度 遠距離通学児童・生徒通学費補助 6名 386,100円	1	事業の継続実施
165	就学援助事業の推進	経済的な理由によって、学校の費用にお困りの保護者に対しその一部を援助します。	教育委員会指導室	A	平成27年度 就学援助費事業 3,433人 268,350,205円	1	事業の継続実施
166	特別支援教育就学奨励費事業の推進	支援学級に在籍している児童または生徒の保護者に対して、就学のために必要な経費の一部を助成します。	教育委員会指導室	A	平成27年度 特別支援教育修学奨励費補助 351人 20,052,550円	1	事業の継続実施